

番 号
年 月 日

都道府県知事 殿

事業実施主体名
代 表 者 名

令和2年度畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）の事業計画について（変更）

令和2年度において、下記のとおり畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）を実施したいので、畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業実施要領（令和3年1月28日付け2生畜第1817号農林水産省生産局長通知）別記1の第6の1（及び別記2の第5）に基づき、関係書類を添えて（変更）提出します。

記

1 事業の目的

2 事業の内容

別添「事業実施計画書」のとおり

3 事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費	負担区分		備考
		国費 補助金	その他 ()	
	千円	千円	千円	
畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 (1) コンソーシアムの設立及び推進 (2) 輸出先国のマーケット調査 (3) コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施				
動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業 (1) 推進会議、研修会等の開催 (2) 海外調査 (3) 頭絡による家畜の取扱い及び血斑低減のための取組 (4) 試験・研究費				
合計				

4 事業開始及び完了予定年月日

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

(注) コンソーシアムの設立前に提出する場合は、事業実施主体名は構成員となる者の連名によることとし、代表者となることを予定している者が代表者となること。

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業

事業実施計画書

事業実施年度： 令和 年度

事業実施主体名：

対象品目名：牛肉・豚肉・鶏肉・鶏卵・牛乳乳製品

事業名：・畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業
・動物福祉対応及び血斑低減に向けた試験的取組支援事業

注1：対象品目名の欄及び事業名の欄は、該当するものを円で囲むこと。

注2：コンソーシアムの設立前の場合は予定する内容により記載すること。

第1 事業実施主体の概要

事業実施主体名 (コンソーシアム名)	事務局		組織構成	代表者名	その他
	組織名	所在地			
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 畜産物の生産者等 ・ 食肉処理施設等 ・ 輸出事業者 ・ その他 		

注：組織構成には、畜産物の生産者等、食肉処理施設等、輸出事業者、その他の組織ごとに構成員を全て記載すること。

第2 事業計画の内容

1 取組の概要（プロモーション等の取組内容について、現状と課題、取組目的を簡潔に記載すること。なお、動物福祉対応及び血斑低減に向けた試験的取組支援事業に取り組む場合にあっては、その現状と改善のための取組を簡潔に記載すること。）

2 取組の詳細

取組名 (又は調査国)	実施時期	実施体制	実施内容	総事業費(円)		備考
				国庫補助金 (円)	その他 (円)	
(例) プロモーション等のための推進協議会の開催	(例) ○月上旬、○月下旬の2回開催	(例) ××コンソーシアムのうち、○○が中心となって実施	(例) プロモーション内容の検討会、報告会			
(例) プロモーション (米国)	(例) ○月上旬、○月下旬の2回開催	(例) ××コンソーシアムのうち、○○が中心となって実施	(例) セミナーの開催、展示会や有力品評会への参加、海外バイヤー、レストラン関係者等の産地への招へい、商談会への参加			
(例) マーケット調査 (EU)	(例) ○月上旬、○月下旬の3回開催	(例) ××コンソーシアムのうち、○○が中心となって実施	(例) 小売段階における○○○を調査			
(例) 動物福祉及び血斑低減対応のための協議会の開催	(例) ○月上旬、○月下旬の2回開催	(例) ××コンソーシアムのうち、○○が中心となって実施	(例) 対応方針の検討、事業結果報告			
(例) 血斑低減対応のため 海外調査	(例) ○月上旬	(例) ××コンソーシアムのうち、○○が中心となって実施	(例) アメリカで懸垂放血に係る血斑発生への対応状況を調査			
計						

注1：輸出先国のマーケット調査、PR活動及び販売促進活動の取組については、対象とする調査実施国、輸出先国ごとに記載し、実施内容欄には、実施予定のマーケット調査、PR活動及び販売促進活動の内容を具体的に記載すること。

注2：備考欄には、総事業費欄に掲げる経費の根拠（経費内容、単価、数量、員数等）を詳細に記載すること。なお、備考欄は別葉とすることができる。

注3：事業を委託して実施する場合は、備考欄に委託予定先を記入するとともに、事業費の上段にその委託費の額を（ ）書きで記載すること。

注4：仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額○○○円 うち国庫補助金○○○円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ備考欄に記入すること。

注5：適宜、行を追加して記入すること。

3 動物福祉対応及び血斑低減に向けた試験的取組支援事業の対象頭数及び経費（対象者のみ）

対象牛計（頭）	和牛（頭）	交雑種（頭）	乳用種（頭）	総事業費（円）		備考
				国庫補助金（円）	その他（円）	

注 対象頭数は令和元年度のと畜実績を上限とする。

第3 成果目標

(1) 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業

PR活動及び販売促進活動を実施する輸出先国	輸出額（円）及び増加率（％）		
	現状（令和2年）	事業実施年（令和〇年）	目標（令和〇年）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
合計	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）

注1：実施輸出先国ごとに記載の上、合計欄には、実施輸出先国の合計について記載すること。

注2：増加率の欄には、現状（令和2年）の輸出額に対する増加率を記載すること。

(2) 動物福祉対応及び血斑低減に向けた試験的取組支援事業（対象者のみ）

	現状（令和元年度）	目標（〇年度）
輸出向け牛の動物福祉に配慮した取扱い状況		
血斑発生率	%	%

第4 添付書類（添付書類名を記載すること。）

- 1 コンソーシアム規約
- 2 GFPのコミュニティサイトに登録していることが確認できる書類

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
北海道にあつては北海道農政事務所長
沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長

県（都道府）知事
氏 名

令和2年度畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）都道府県計画の（変更）承認申請について

令和2年度において、畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）を実施したいので、畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業実施要領（令和3年1月28日付け2生畜第1817号農林水産省生産局長通知）別記1の第6の2（及び別記2の第5）に基づき、関係書類を添えて（変更）承認を申請します。

記

1 事業の目的

2 事業の内容

別添「都道府県事業実施計画書」のとおり

3 事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費	負担区分		備考
		国費補助金	その他（ ）	
	千円	千円	千円	
畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業 （1）コンソーシアムの設立及び推進 （2）輸出先国のマーケット調査 （3）コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施				
動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業 （1）推進会議、研修会等の開催 （2）海外調査 （3）頭絡による家畜の取扱い及び血斑低減のための取組 （4）試験・研究費				
合計				

4 事業開始及び完了予定年月日

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

(〇〇県)

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業

都道府県事業実施計画書

事業実施年度： 令和 年度

事業名：
・畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業
・動物福祉対応及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業

注1：事業名の欄は、該当するものを円で囲むこと。

注2：同一都道府県内の事業実施計画が1計画のみの場合には、事業実施計画書をもって都道府県事業実施計画書に代えることができる。

第1 事業実施主体の概要

都道府県	事業実施主体名 (コンソーシアム名)	対象品目	事務局		組織構成	代表者名	その他
			組織名	所在地			
					<ul style="list-style-type: none"> ・畜産物の生産者等 ・食肉処理施設等 ・食肉輸出事業者 ・その他 		

注:組織構成には、畜産物の生産者等、食肉処理施設等、食肉輸出事業者、その他の組織毎に構成員を全て記載すること。

第2 事業内容の総括

都道府県	事業実施主体	メニュー	メニューごとの事業内容	総事業費(円)			成果目標	
				国庫補助金 (円)	その他(円)	輸出額 (円)	増加率(%)	
		コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0				
		輸出先国のマーケット調査		0				
		コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施		0				
		計	0	0	0			
		コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0				
		輸出先国のマーケット調査		0				
		コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施		0				
		計	0	0	0			
		コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0				
		輸出先国のマーケット調査		0				
		コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施		0				
		計	0	0	0			
		コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0				
		輸出先国のマーケット調査		0				
		コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施		0				
		計	0	0	0			
		コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0				
		輸出先国のマーケット調査		0				
		コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施		0				
		計	0	0	0			
			合計	0	0	0		

注1:メニューごとの事業内容欄には、各メニューの実施内容(対象国名を含む。)を具体的に記載すること。

注2:動物福祉対応及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業に取り組む場合には、適宜、行を追加してメニューごとに記入すること。

第3 事業費の総括

都道府県	事業内容	事業実施主体	総事業費(円)			
			国庫補助金(円)	その他(円)		
	コンソーシアムの設立及び推進(協議会の開催)		0	0	0	
			0	0	0	
			0	0	0	
			0	0	0	
		計	0	0	0	
	輸出先国のマーケット調査			0	0	0
				0	0	0
				0	0	0
				0	0	0
		計		0	0	0
	コンソーシアムによるPR活動、販売促進活動の実施			0	0	0
				0	0	0
				0	0	0
				0	0	0
		計		0	0	0
		合計	0	0	0	

注: 動物福祉対応及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業に取り組む場合には、適宜、行を追加してメニューごとに記入すること。

別記様式第3号（別記1の第7の1（及び別記2の第5）関係）

番 号
年 月 日

都道府県知事 殿

事業実施主体名
代 表 者 名

令和2年度畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）の評価報告について

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業実施要領（令和3年1月28日付け2生畜第1817号農林水産省生産局長通知）別記1の第7の1（及び別記2の第5）に基づき、別添のとおり報告します。

（注）関係書類として、別添の実績評価書を添付すること。

別記様式第3号 別添

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）に関する実績評価書

1. 事業実施主体名：

2. 事業実施年度：

3. 成果目標の具体的な内容及び達成状況：

PR活動及び販売促進活動を実施する輸出先国	輸出額（円）及び増加率（％）		
	事業実施前	目標	実績
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
合計	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）

	事業実施前	目標	実績
輸出向け牛の動物福祉に配慮した取扱い状況の改善			
血斑発生率	（％）	（％）	（％）

4. 成果目標の達成状況の評価：

達成状況の評価	備考（Cの場合には、目標未達となった要因を記載）
A（計画どおり実施）	
B（おおむね計画どおり実施）	
C（計画を達成できず）	

注：達成状況の評価の欄は、該当するものを円で囲むこと。

5. 事業内容：

別記様式第4号（別記1の第7の1（及び別記2の第5）関係）

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
北海道にあつては北海道農政事務所長
沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長

県（都道府）知事
氏 名

令和2年度畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）の評価報告について

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業実施要領（令和3年1月28日付け2生畜第1817号農林水産省生産局長通知）別記1の第7の1（及び別記2の第5）に基づき、別添のとおり報告します。

（注）関係書類として、別添の実績評価書を添付すること。

別記様式第4号 別添

畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業のうち畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援事業（及び動物福祉及び血斑発生低減に向けた試験的取組支援事業）に関する実績評価書

1. 事業実施主体名：

2. 事業実施年度：

3. 成果目標の具体的な内容及び達成状況：

PR活動及び販売促進活動を実施する輸出先国	輸出額（円）及び増加率（％）		
	事業実施前	目標	実績
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）
合計	（円）	（円）	（円）
	-	（％）	（％）

	事業実施前	目標	実績
輸出向け牛の動物福祉に配慮した取扱い状況の改善			
血斑発生率	（％）	（％）	（％）

4. 成果目標の達成状況の評価：

達成状況の評価	備考（Cの場合には、目標未達となった要因を記載）
A（計画どおり実施）	
B（おおむね計画どおり実施）	
C（計画を達成できず）	

注：達成状況の評価の欄は、該当するものを円で囲むこと。

5. 事業内容：